

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	スポーツ施設情報システム運営事業	シート番号	A 一般事務事業 08-16
担当部署名	文化観光 局 スポーツ 部 スポーツ施設 課	評価責任者(課長名)	清水

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無	
	2	事業開始年度	平成 8 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	スポーツ基本法				
	4	関連計画	第2次堺市スポーツ推進計画				
5	事業実施の経緯	平成8年度から、本市と府内市町が連携して、体育館等スポーツ施設の利用申込・利用料管理・口座振替などを電子媒体により行うサービスシステムを導入。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	施設利用者			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	市民の利便性を向上するとともに、施設利用者の増加を図る。また、職員の業務効率を上げることで、経費削減に資する。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	電話・インターネット・携帯ウェブ・街頭端末機による抽選・利用申込手続並びに利用料金収納システムによる支払処理を行う情報システムを運用する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (使用料)				
		委託業者				

Ⅲ. 投入量

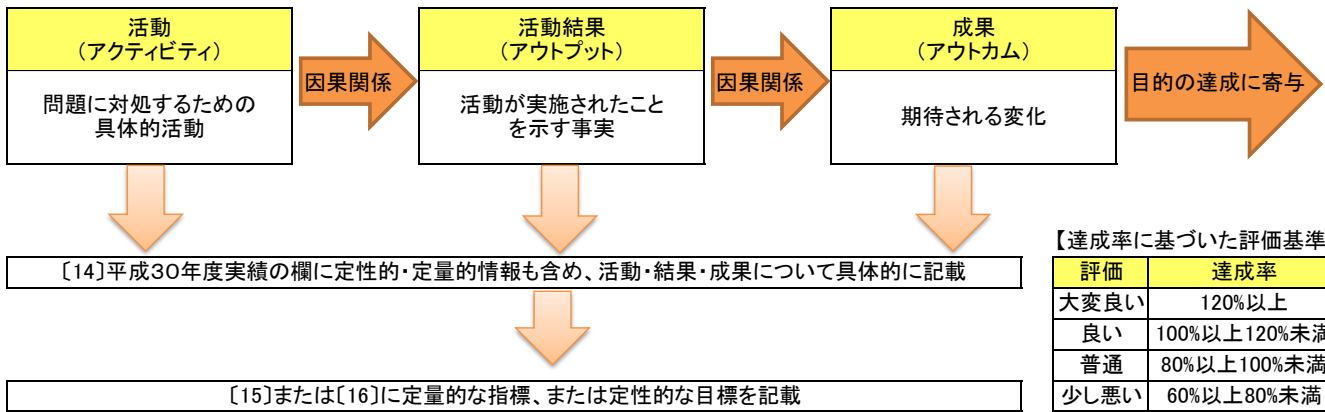
	項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	18,671	16,397	16,560	22,064
	主な事業費内訳	スポーツ施設情報システム使用料	千円	9,785	8,953	8,953	9,036
		その他	千円	8,886	7,444	7,607	13,028
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	18,671	16,397	16,560	22,064
	12	人件費 (b)	千円	4,130	3,770	3,795	4,330
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	22,801	20,167	20,355	26,394	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	スポーツ施設情報システム運営事業	シート番号	08-16
--------------	------------------	--------------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	例年どおりシステムを運用を実施した。 また、使用頻度の低い街頭端末1台を撤去し、コストを削減することができた。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		登録者数	人	目標値	36,000	38,000	40,000	42,000
				実績値	37,747	39,409	40,951	
				達成率	105%	104%	102%	
				評価	良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		登録者数は、施設利用者数に概ね比例すると考えられるため。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		利用件数	件	目標値	900,000	900,000	900,000	900,000
				実績値	890,662	858,889	865,063	
達成率				99%	95%	96%		
評価				普通	普通	普通		
算出方法・設定根拠など		利用申込手続(抽選申込・空き利用申請等)に関する件数を算出。						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	例年どおりシステムを運営し、利用者の利便性を確保した。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。